

自転車駐輪施策の取組状況等 について

～ (財)自転車駐車場整備センター調査等から～

(株)三井住友トラスト基礎研究所

古倉 宗治

第26回全国駐車場政策担当者会議130128

自転車がまちの重要な移動手段に

1	健康	交通手段の中で最も健康 + 病気予防可能
2	環境	交通手段の中で最も環境負荷少ない
3	経済	交通手段の中で最も経済的に費用少ない
4	災害	交通手段の中で最も災害時に即応できる

災害 行政 = 被災状況の把握、被災者の救助、物資の供給、情報・要望伝達
被災者 = 避難、移転、医療、買物、日常用務、帰宅等 **医療** = 救助、往診、医薬補給



今こそ総合的な自転車利用施策の必要性が格段に増大

1.	根強いクルマ依存型の社会の 迷信 = 車なしでは生活不可	高齢化社会
2.	自転車まちづくりの役割に対する 誤解 = メリット少ない	健康環境
3.	自転車利用者ルールマナーに対する 不信 = 放置・ルール	駐輪対策等
4.	国民の理解と行政の体系的総合的 取組み = 一層の必要性	総合取組

課題 低い自転車の位置付け 自動車 自転車(交通手段の一つ)
 放置対策とルールマナー対策をクリアーして利用促進

自転車放置台数と自転車の撤去

	全 放 置 台 数	全国駐輪場			全国の撤去・返還状況		
		収 容 能 力a	実収容台 数b	実収容率 b/a	撤去台数 c	返還台数 d	返還率 d/c
1993	77.4	322.7	263.8	81.7%	212.3	119.3	56.2%
1995	70.3	349.2	280.1	80.2%	229.7	125.2	54.5%
1997	64.4	362.6	283.2	78.1%	247.0	133.7	54.1%
1999	56.3	369.2	282.6	76.5%	259.1	137.2	53.0%
2001	54.1	374.9	266.9	71.2%	260.9	138.3	53.0%
2003	43.7	386.8	286.3	74.0%	261.7	129.2	49.4%
2005	38.7	393.1	291.0	74.0%	265.0	121.6	45.9%
2007	33.0	437.7	321.6	73.5%	260.6	121.9	46.8%
2009	23.8	432.1	311.2	72.0%	232.8	115.4	49.6%
2011	17.7	346.1	256.0	62.4%	194.0	100.3	51.7%

出典 内閣府「駅周辺における放置自転車等の実態調査の集計結果」(隔年8月末)、収容率等は古倉の計算による。

ピーク昭和56の98.8万台に比べて、2011は5.6分の1と大幅に減少、実収容率は低下傾向。

自転車の価格比較

国	価格	倍率
日本	13,635円	1 . 0
ドイツ	55,200円(€ 368)	4 . 0
フランス	37,200円(€ 248)	2 . 7
オランダ	95,450円(€ 603)	7 . 0

出典 日本価格は(社)自転車協会資料、外国の価格は(財)自転車産業振興協会資料(2007年)に基づき、それぞれ古倉計算
2007年当時の為替による計算 1ユーロ=150円で計算

自転車保有台数

保有台数	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005
保有台数	7702	7895	8087	8278	8482	8517	8555	8593	8632	8665
出荷台数	862	825	824	914	1002	1128	1140	1122	1159	1107
年間増加数	208	193	192	191	204	35	38	38	39	33
増加率%	24.1	23.4	23.3	20.9	20.4	3.1	3.3	3.4	3.0	3.0

出典 (財)自転車産業振興協会資料(自転車保有台数の推移及び国内向け(生産+輸入台数)の推移)に基づき、古倉計算 参考8年で入れ替わり。

払える自転車維持費

維持費用	駐輪場%	放置者%
払えない	31.9	37.9
~300円	21.6	23.6
~500円	20.7	17.7
~700円	5.2	3.4
~1,000円	17.5	15.2
1,000円超	2.3	1.2
無回答	0.9	0.9
合計	100.0	100.0

出典 自転車駐輪場整備センターH16調査(駐輪場料金以外の維持費)
武蔵境及び多摩センター 回答者 駐輪場利用者 904 放置者 322

自転車駐車施策の取組状況等の調査 ～ 地方公共団体・利用者アンケート調査から～

調査名	調査対象	回収状況
「地方公共団体の自転車駐車政策の動向及びこれに対応した自転車駐車場整備のあり方に関する調査」平成23年度	地方公共団体(都道府県+全市・特別区・三大都市圏町村)	33/47= 70.2% 561/992 =56.6%
「自転車駐車場の管理運営の重要課題に関する調査」平成24年度	地方公共団体 1 自転車駐車場利用者 2	122/340 =39% 507/1200 =42.3%

1平成23年度調査において、自転車駐車場の整備や管理を実施していると回答した地方公共団体。なお、これらの地方公共団体の中には、無料駐輪場のみのところも相当あり、回答がなかったところも多くあった。

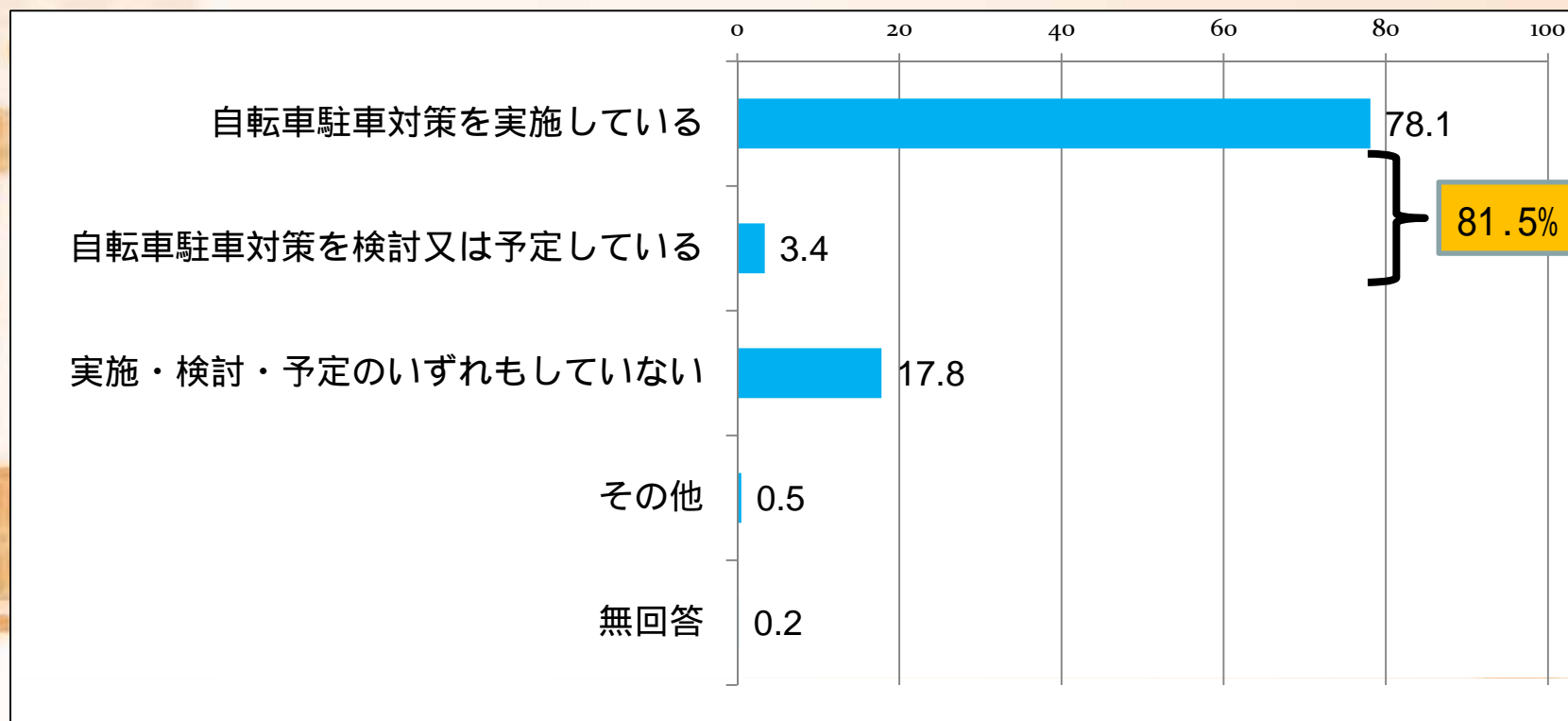
2関東3地区、関西1地区の計4地区の自転車駐車場の利用者に配布したアンケート 1地区300

全国の自転車施策の実施の有無

自転車駐車対策・自転車施策の実施状況

自転車駐車対策実施(予定を含む)	457	81.5%
自転車駐車対策以外の一般の自転車施策	184	32.8%
無回答を含んだ回収合計	561	100.0%

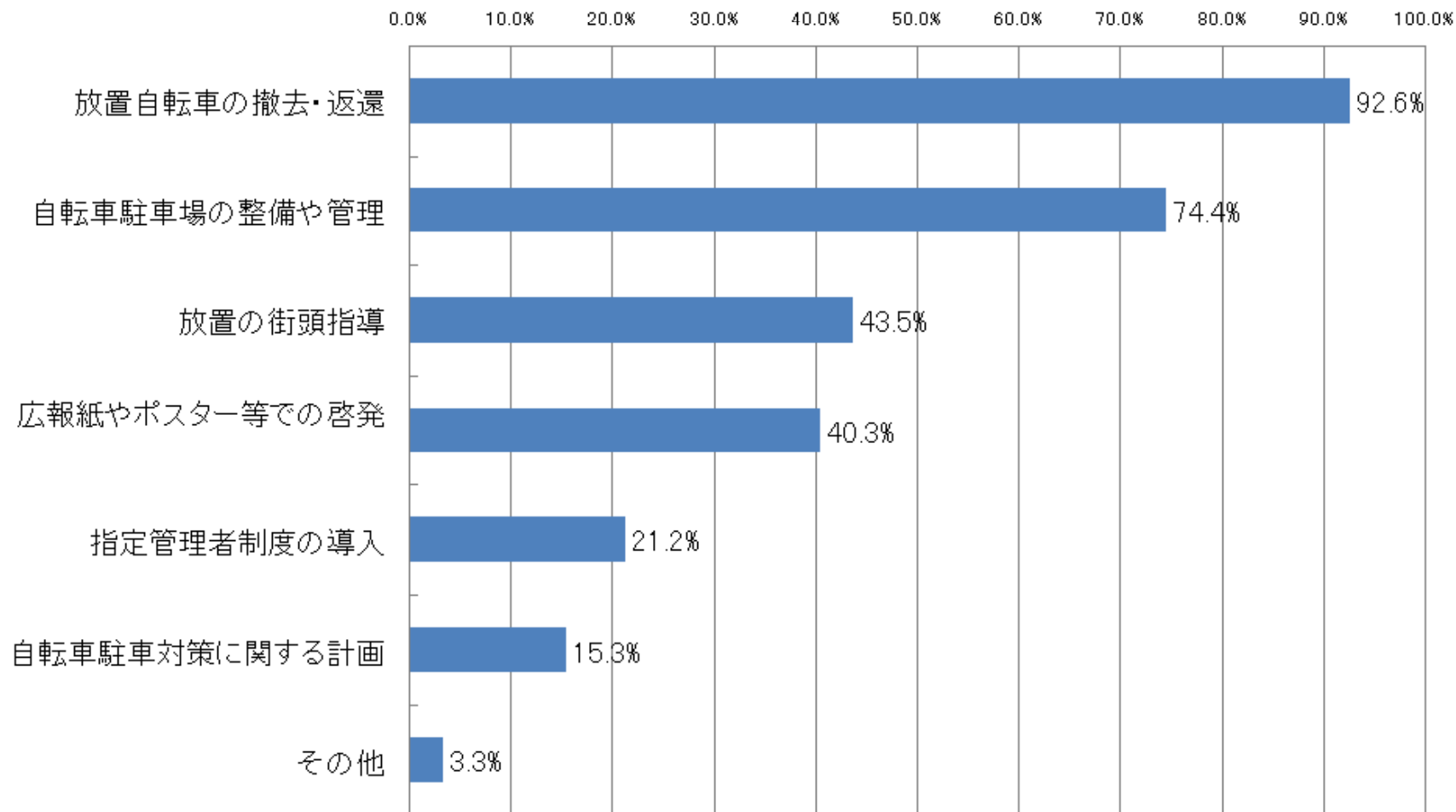
自転車駐車対策の実施状況=78.1%が実施・3.4%が予定



出典 自転車駐車場整備センター「地方公共団体の自転車駐車政策の動向及びこれに対応した自転車駐車場整備のあり方に関する調査」に基づき、古倉作成

自転車駐車対策の内容

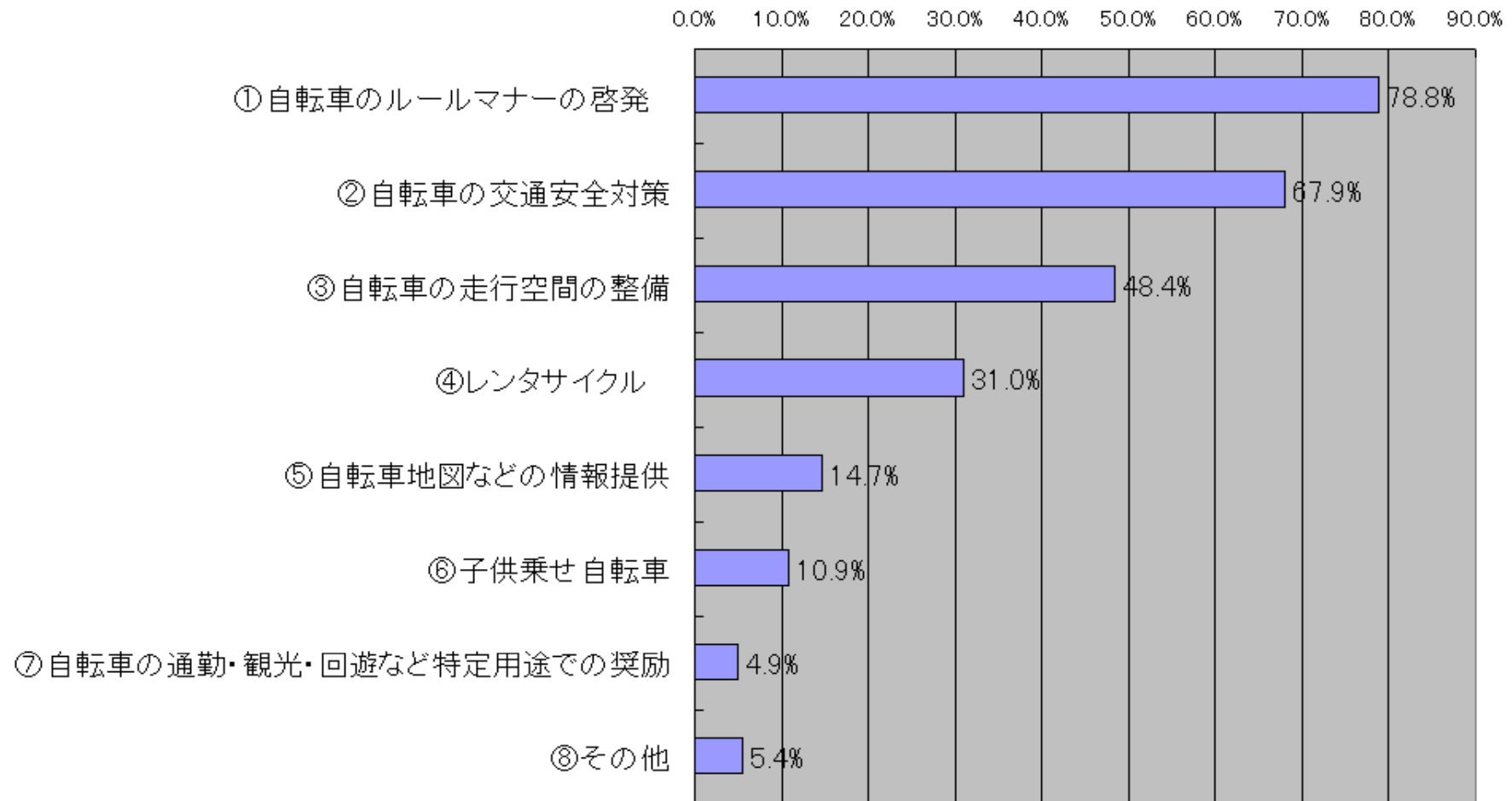
自転車駐車対策の内容(N = 457、駐車対策の実施・実施予定の市町村 複数回答)



出典 自転車駐車場整備センター「地方公共団体の自転車駐車政策の動向及びこれに対応した自転車駐車場整備のあり方に関する調査」に基づき、古倉作成

駐車対策以外の自転車施策

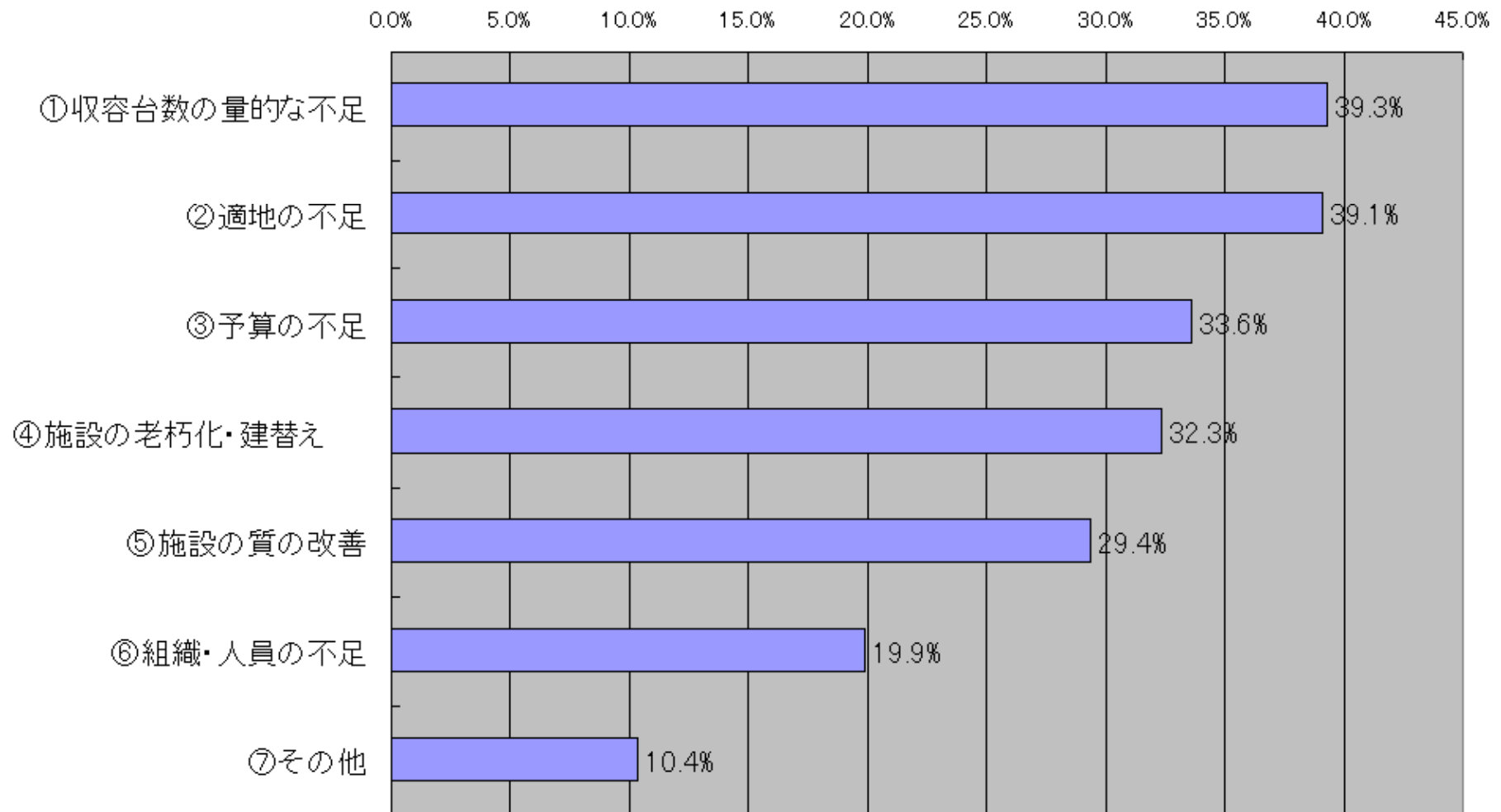
自転車施策の内容(複数回答N=184)



出典 自転車駐車場整備センター「地方公共団体の自転車駐車政策の動向及びこれに対応した自転車駐車場整備のあり方に関する調査」に基づき、古倉作成

自転車駐車場の整備の課題

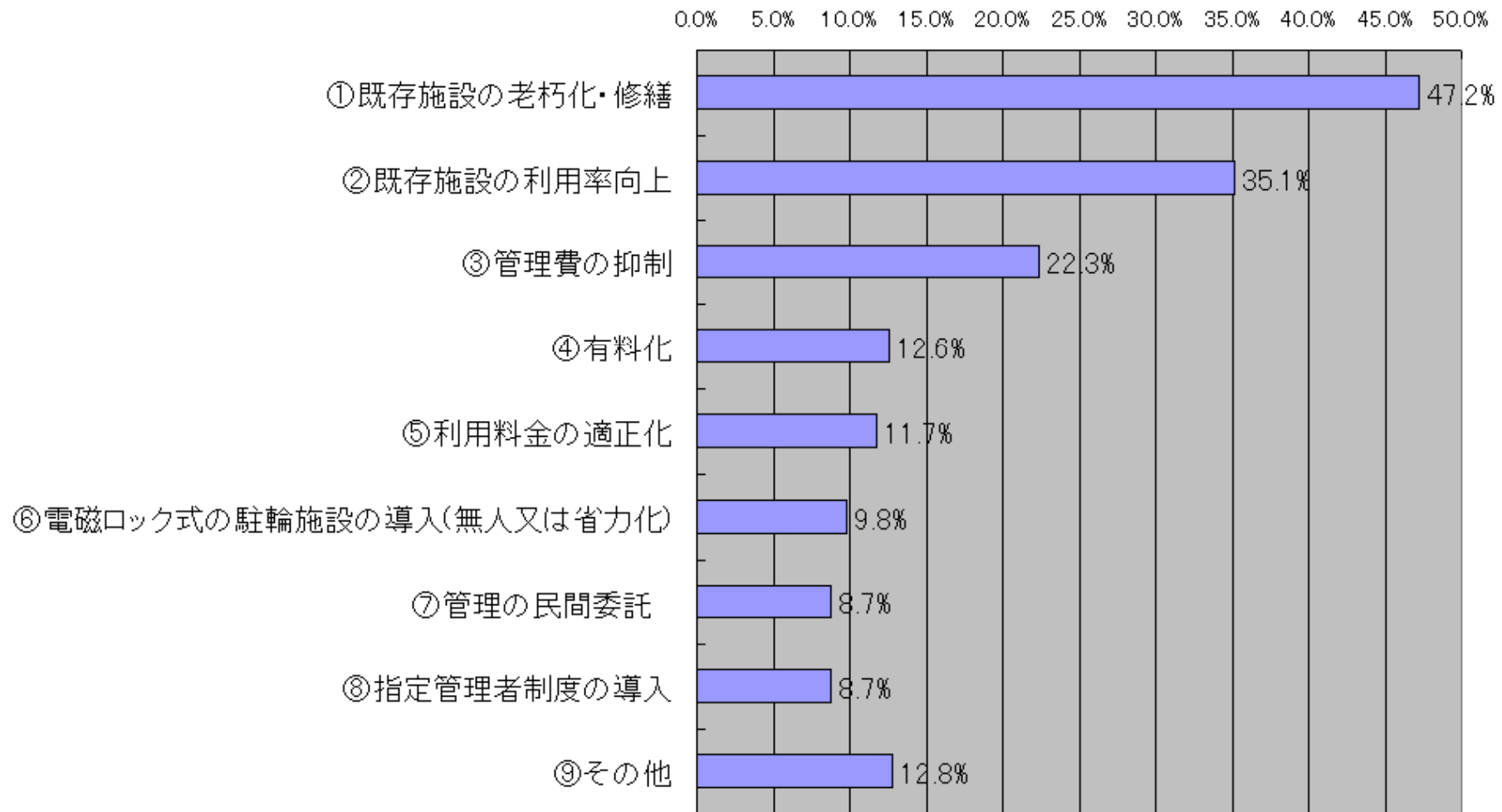
自転車駐車場整備の課題(N=473)



出典 自転車駐車場整備センター「地方公共団体の自転車駐車政策の動向及びこれに対応した自転車駐車場整備のあり方に関する調査」に基づき、古倉作成

自転車駐車場の管理の課題

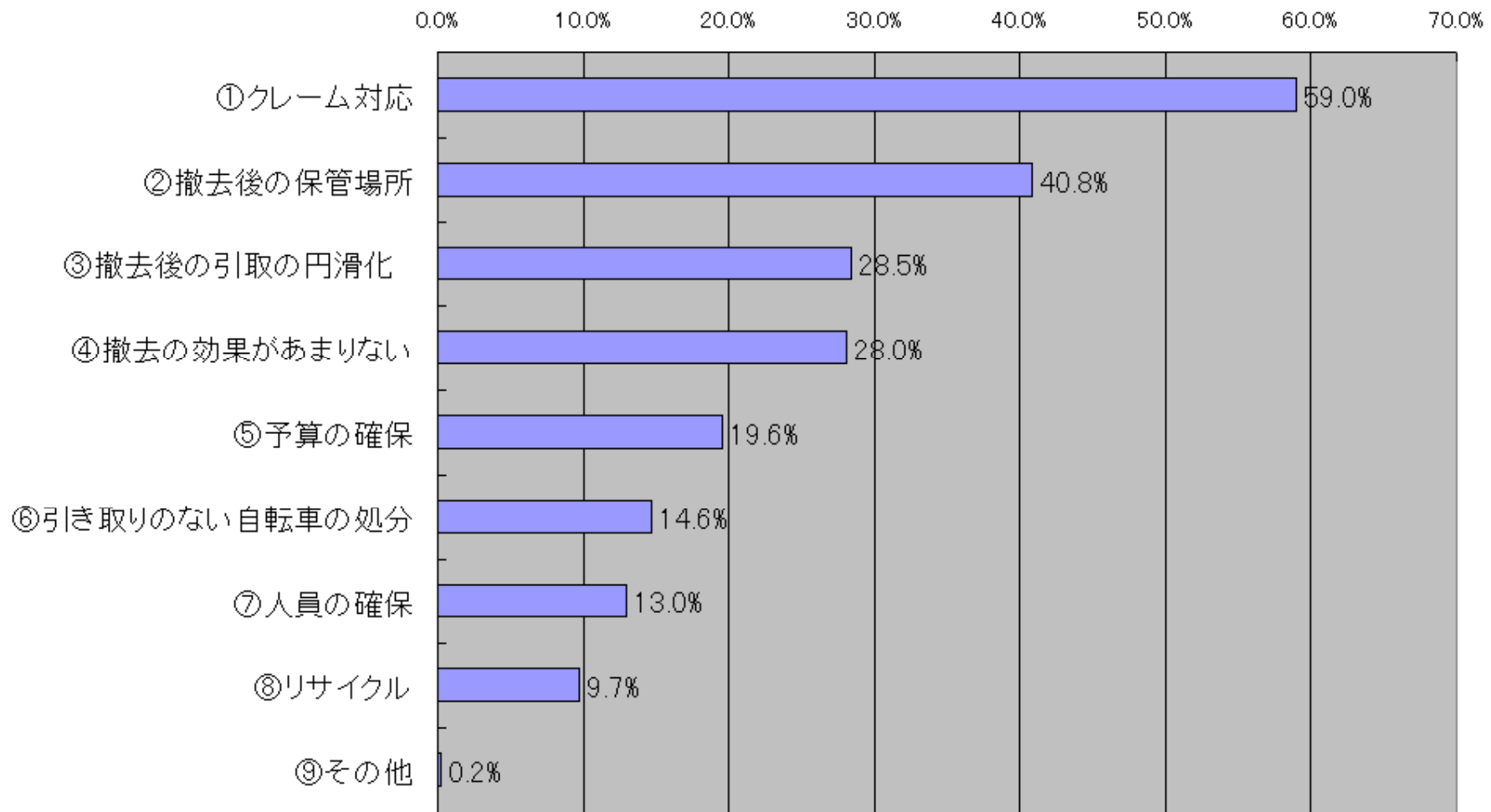
自転車駐車場の管理に関する課題(N=470)



出典 自転車駐車場整備センター「地方公共団体の自転車駐車政策の動向及びこれに対応した自転車駐車場整備のあり方に関する調査」に基づき、古倉作成

放置自転車の撤去の課題

放置自転車撤去の課題(N=485)



出典 自転車駐車場整備センター「地方公共団体の自転車駐車政策の動向及びこれに対応した自転車駐車場整備のあり方に関する調査」に基づき、古倉作成

効果のある駐輪対策と今後の重点

効果のある自転車駐車対策	放置者	駐輪場利用者	自治体
目的地に近い駐輪場の提供	76.8%	60.7%	53.4%
適正な料金の駐輪場の提供	42.5%	42.6%	19.4%
利用者のサービスに合った施設やサービスのある駐輪場の提供	31.4%	25.7%	36.5%
街頭指導	9.2%	14.0%	26.5%
自転車の撤去	15.0%	44.2%	66.0%
自転車放置の問題点の広報啓発	8.7%	9.1%	18.7%
その他	10.6%	8.3%	6.8%
	N=203	N=591	N=438

自転車駐車施策の現在及び今後の重点(自治体)

選択肢	現在	今後	選択肢	現在	今後
新規自転車駐車場の供給	13.4%	19.4%	広報啓発	23.5%	25.0%
既存自転車駐車場の質の改善	16.6%	28.7%	自転車駐車の需給調整	1.1%	7.0%
自転車駐車場料金の適切な設定	5.0%	13.2%	対策の縮小	0.2%	1.1%
自転車駐車場のサービスの向上	12.7%	13.2%	その他	6.6%	8.9%
撤去	68.6%	32.6%	無回答	12.8%	15.9%
街頭指導	30.1%	19.3%	回答数N=	561	561

〔出典〕古倉ら担当のA市における自転車放置者及び駐輪場利用者に対するアンケート調査及び自転車駐車施策に関するアンケート調査(自転車駐車対策を実施していると回答した全国の438市町村)に基づき古倉作成。 12

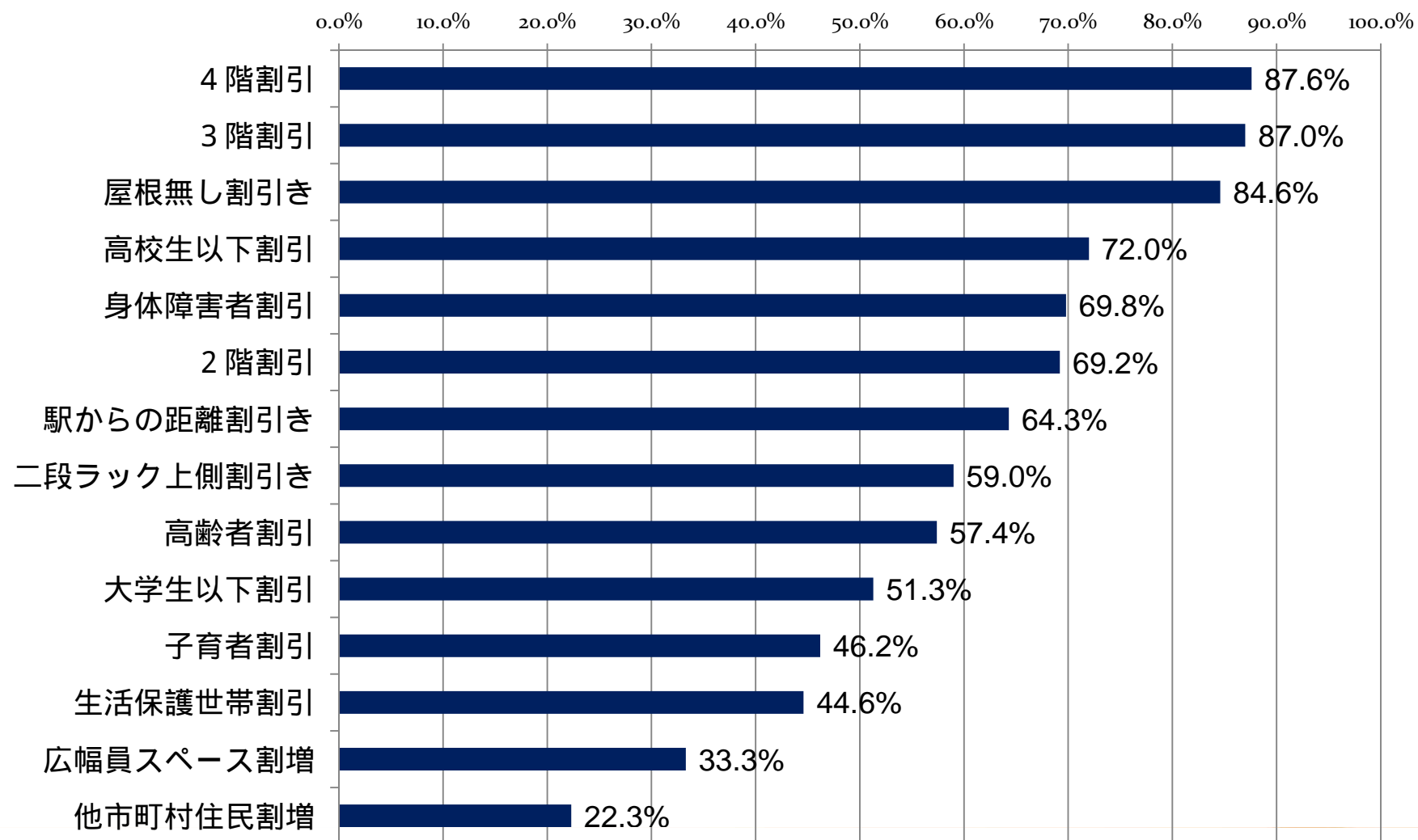
自転車駐車場の管理運営の重要課題に関する調査(H24度)

1	管理運営の重要課題 3点	料金の設定 スペースの設定 クレーム対応
2	料金の設定(1の について、格差を付けるべきか。その割合は。)	駅からの距離 屋根の有無 二段 ラック 幅の広い自転車 2階3階4階 の階層 高校生・大学生 高齢者・子 育て者・身障者・生活保護者 他の 公共団体の住民 等
3	自治体と自転車駐車場 場利用者の比較	同一項目について、両者からアン ケート調査。
4	その他	・1の 及び については今回対象外 ・単純集計段階である。

出典 (財)自転車駐車場整備センター「自転車駐車場の管理運営の重要課題に関する調査(H24度)」によるアンケート調査。

料金格差を設けるべき項目(利用者)

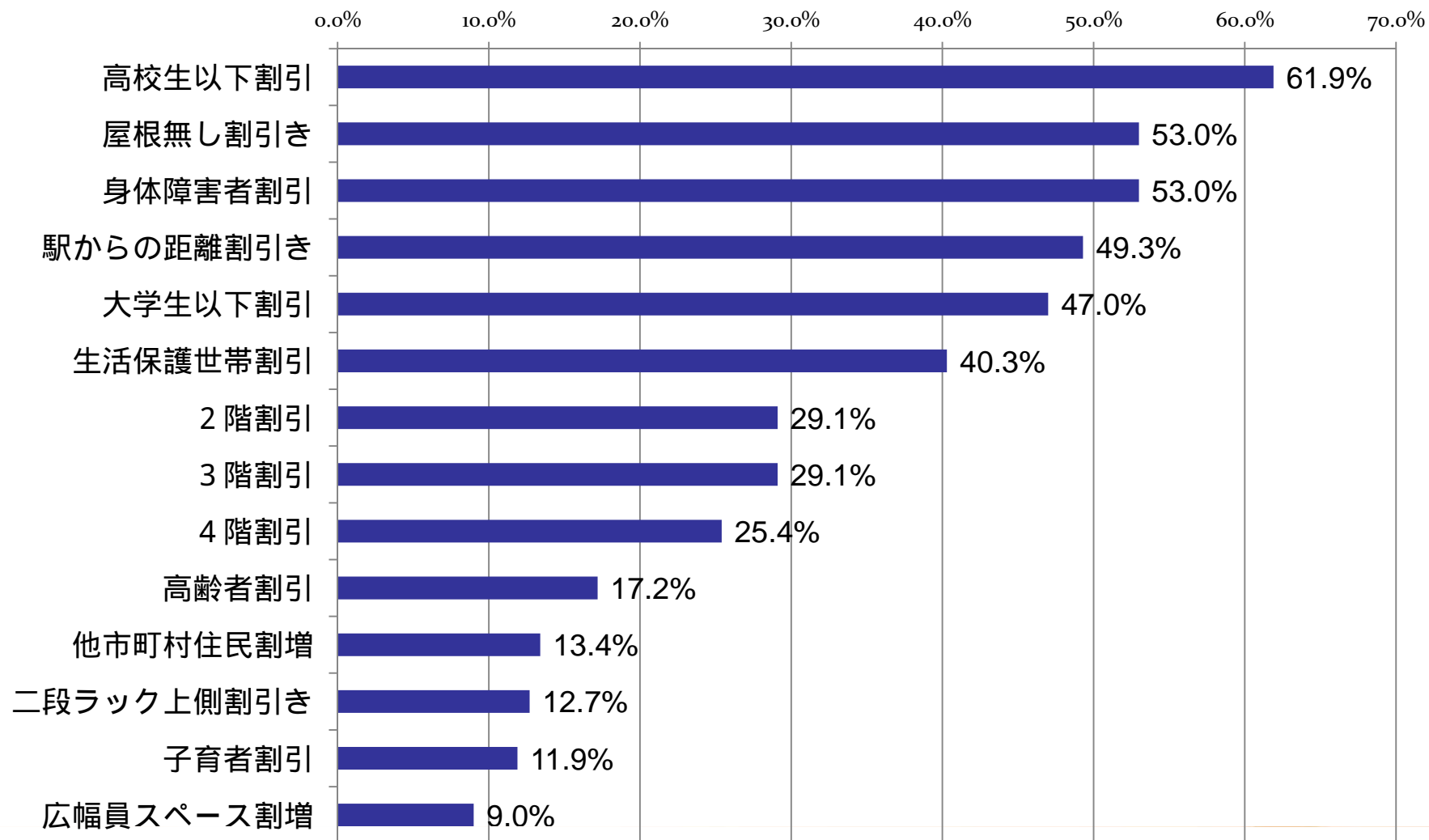
料金格差を設けるべき項目(利用者N=507)



出典 (財)自転車駐車場整備センター「自転車駐車場の管理運営の重要課題に関する調査(H24度)」によるアンケート調査に基づき、古倉作成。

料金に格差を設けるべき項目(自治体)

料金に格差を設けるべき項目(自治体N=134)



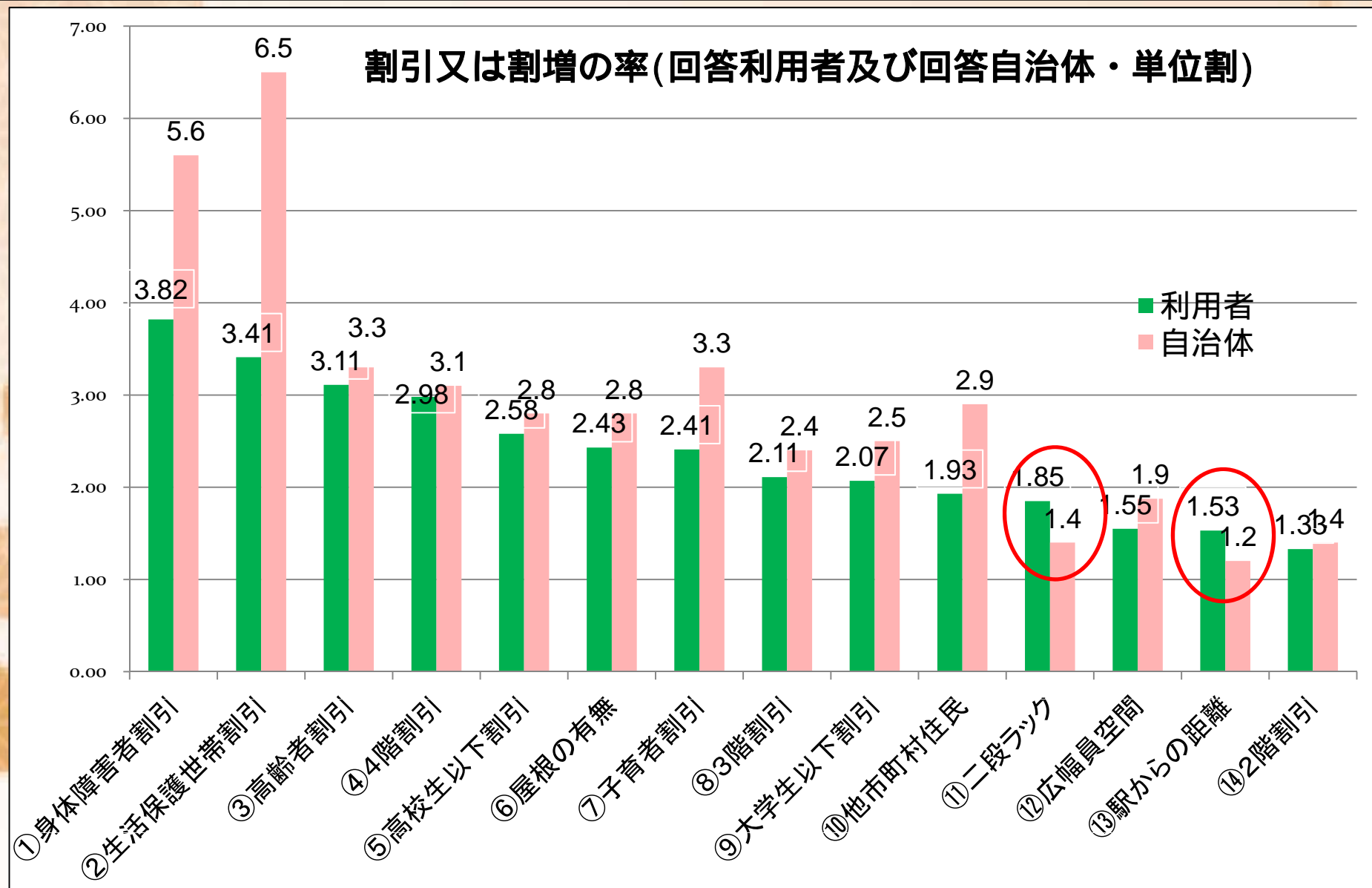
出典 (財)自転車駐車場整備センター「自転車駐車場の管理運営の重要課題に関する調査(H24度)」によるアンケート調査に基づき、古倉作成。

料金格差の設定の意向の差

	項目(差の大きい順)	利用者a	自治体b	差a-b
1	4階割引	87.6%	25.4%	62.2%
2	3階割引	87.0%	29.1%	57.9%
3	二段ラック上側割引	59.0%	12.7%	46.3%
4	高齢者割引	57.4%	17.2%	40.2%
5	2階割引	69.2%	29.1%	40.1%
6	子育て者割引	46.2%	11.9%	34.3%
7	屋根無し割引	84.6%	53.0%	31.6%
8	広幅員スペース割増	33.3%	9.0%	24.3%
9	身体障害者割引	69.8%	53.0%	16.8%
10	駅からの距離割引	64.3%	49.3%	15.0%
11	高校生以下割引	72.0%	61.9%	10.1%
12	他市町村住民割増	22.3%	13.4%	8.9%
13	大学生以下割引	51.3%	47.0%	4.3%
14	生活保護世帯割引	44.6%	40.3%	4.3%

出典 (財)自転車駐車場整備センター「自転車駐車場の管理運営の重要課題に関する調査(H24度)」によるアンケート調査に基づき、古倉作成。

割引又は割増すべき平均の率(利用者・自治体)



出典 (財)自転車駐車場整備センター「自転車駐車場の管理運営の重要課題に関する調査(H24度)」によるアンケート調査に基づき、古倉作成。

割引率の分布

100メートル遠い場合の割引率				
分布	自治体		利用者	
	実数	%	実数	%
0.5割引	4	11.8	13	4.1
1割引	21	61.8	193	61.1
1.5割引	2	5.9	5	1.6
2割引	7	20.6	75	23.7
3割引	0	0	19	6.0
4割引	0	0	1	0.3
5割引	0	0	8	2.5
6割引以上	0	0	2	0.6
		1.2割 N = 34	1.5割 N = 316	

二階の場合の割引率				
分布	自治体		利用者	
	実数	%	実数	%
1割引	24	68.6	252	72.8
2割引	7	20.0	85	24.6
3割引	2	5.7	4	1.2
4割引	1	2.9	1	0.3
5割引	1	2.9	3	0.9
6割引以上	0	0	1	0.3
		1.4割 N = 35	1.3割 N = 346	

屋根なしの場合の割引率				
分布	自治体		利用者	
	実数	%	実数	%
1割引	8	18.2	110	26.4
2割引	13	29.5	146	35.0
3割引	13	29.5	91	21.8
4割引	3	6.8	16	3.8
5割引	6	13.6	52	12.5
6割引以上	1	2.3	2	0.5
		2.8割 N = 44	2.4割 N = 417	

各出典 (財)自転車駐車場整備センター「自転車駐車場の管理運営の重要課題に関する調査(H24度)」によるアンケート調査に基づき古倉作成。

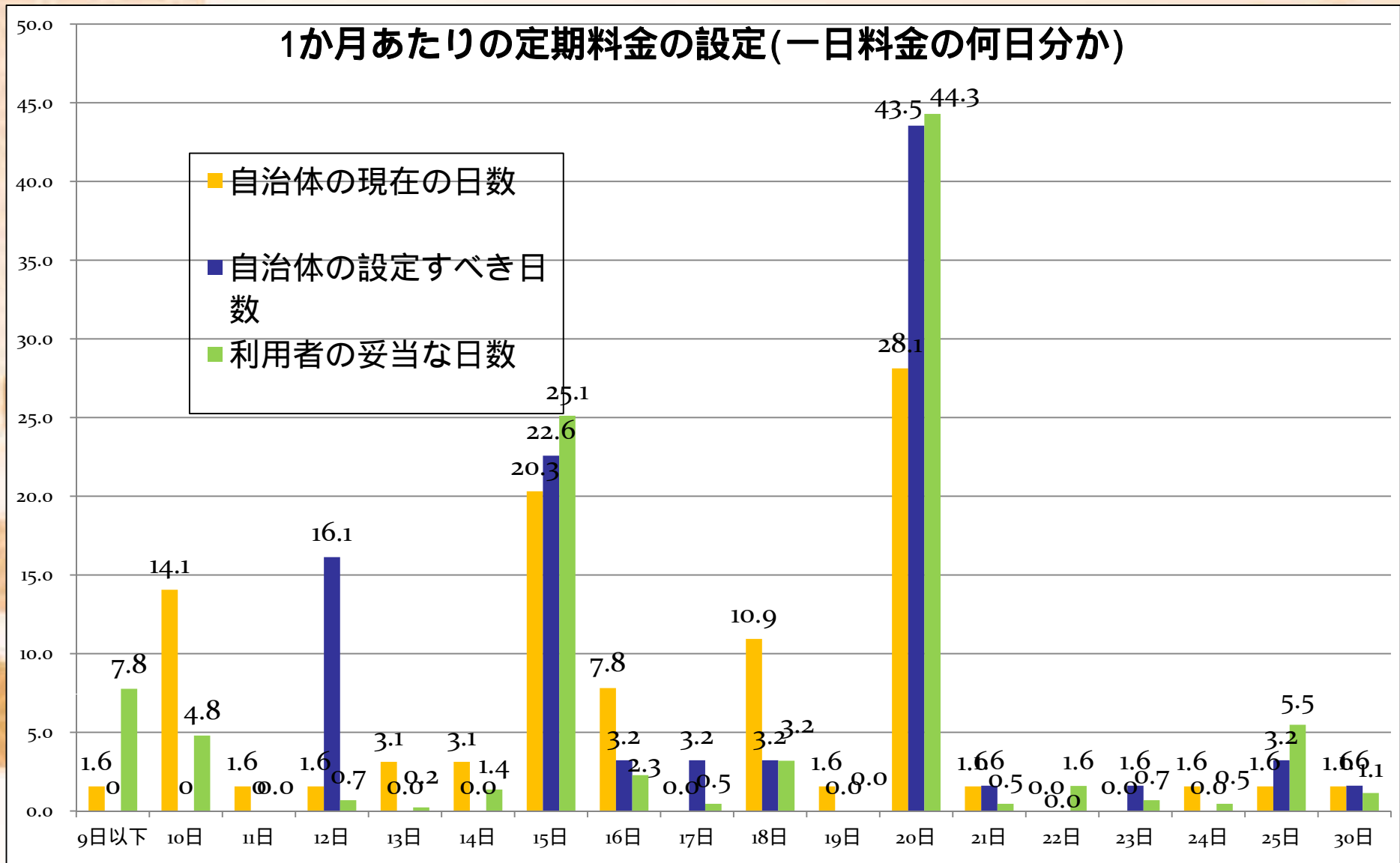
三階の場合の割引率				
分布	自治体		利用者	
	実数	%	実数	%
1割引	6	16.7	104	24.0
2割引	19	52.8	223	51.4
3割引	5	13.9	87	20.0
4割引	2	5.6	7	1.6
5割引	4	11.1	10	2.3
6割引以上	0	0	3	0.7
		2.4割 N = 36	2.1割 N = 434	

1か月定期利用料金の設定(対1日)

分布(日)	自治体の現在の日数		自治体のあるべき日数		利用者の妥当な日数	
	実数	%	実数	%	実数	%
9日以下	1	1.6	0	0	34	7.8
10日	9	14.1	0	0	21	4.8
11日	1	1.6	0	0	0	0.0
12日	1	1.6	10	16.1	3	0.7
13日	2	3.1	0	0.0	1	0.2
14日	2	3.1	0	0.0	6	1.4
15日	13	20.3	14	22.6	110	25.1
16日	5	7.8	2	3.2	10	2.3
17日	0	0.0	2	3.2	2	0.5
18日	7	10.9	2	3.2	14	3.2
19日	1	1.6	0	0.0	0	0.0
20日	18	28.1	27	43.5	194	44.3
21日	1	1.6	1	1.6	2	0.5
22日	0	0.0	0	0.0	7	1.6
23日	0	0.0	1	1.6	3	0.7
24日	1	1.6	0	0.0	2	0.5
25日	1	1.6	2	3.2	24	5.5
30日	1	1.6	1	1.6	5	1.1
平均日数等	16.3日	N = 64	17.3日	N = 62	17.04日	N = 438

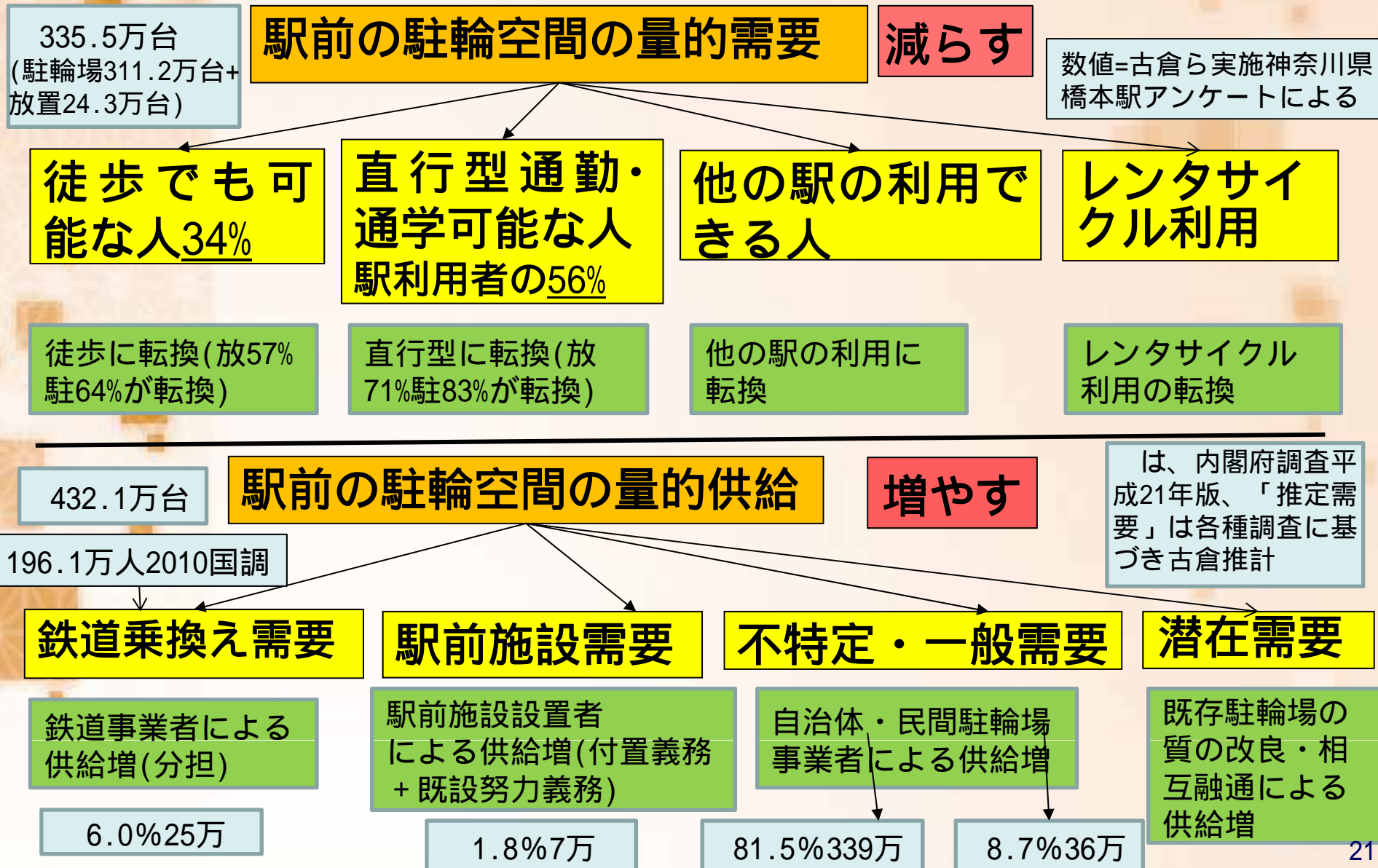
出典 (財)自転車駐車場整備センター「自転車駐車場の管理運営の重要課題に関する調査(H24度)」によるアンケート調査
(2)基づき、古倉作成。

1か月定期利用料金の比較グラフ



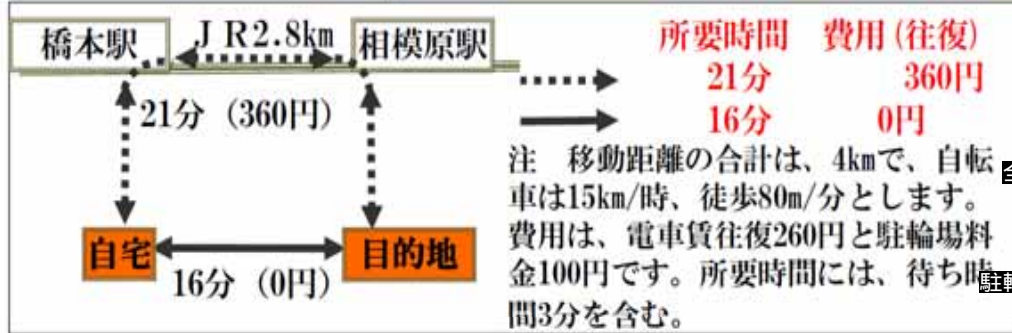
出典 (財)自転車駐車場整備センター「自転車駐車場の管理運営の重要課題に関する調査(H24度)」によるアンケート調査に基づき、古倉作成。

駅前需要と供給の量的コントロール

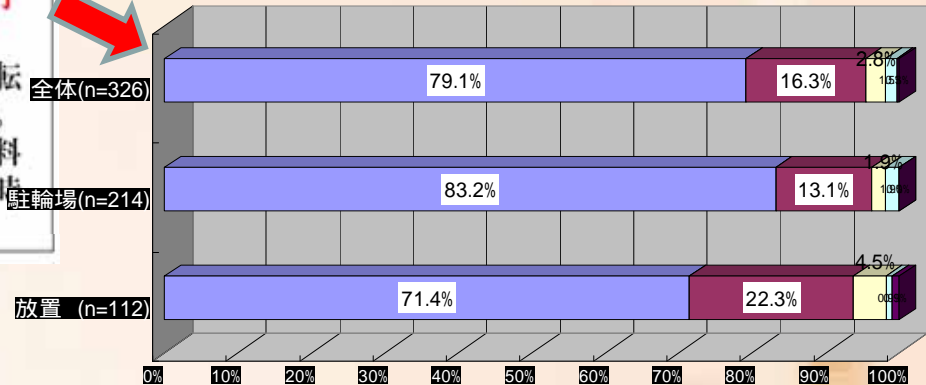


自転車直行型・徒歩型への転換の可能性

自転車直行型の標準モデル 駅利用の放置者の56%が5km以内の駅が目的地
放置者N=112



近隣の駅=5キロ以内8駅

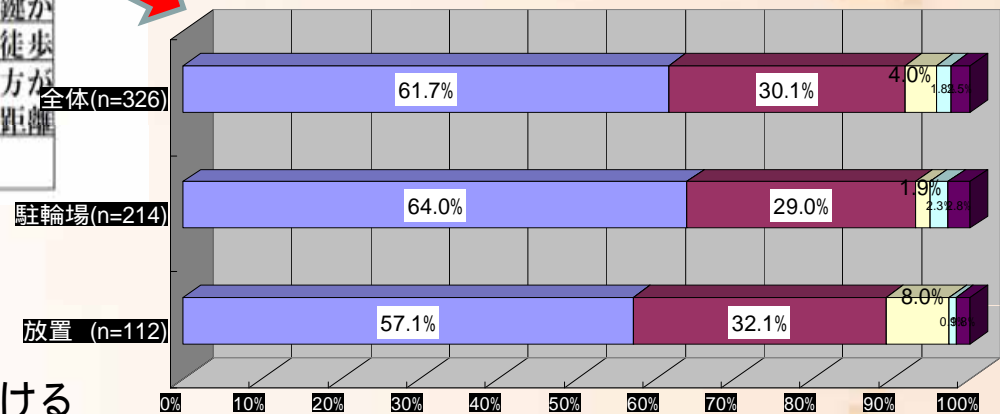


放置の人の71.4%は直行型に転換と回答

徒歩型の標準モデル 放置者の33%が駅から800m以内の距離で来ている(橋本駅)



自宅から500m以内 放置の22% 駐輪場3%
 自宅から800m以内 放置の36%、駐輪場10%



放置の人の57.1%は徒歩に転換と回答

出典 自転車駐車場整備センター橋本駅におけるアンケート調査H19実施に基づき、古倉作成

料金割引や施設の質の改善で利用を誘導

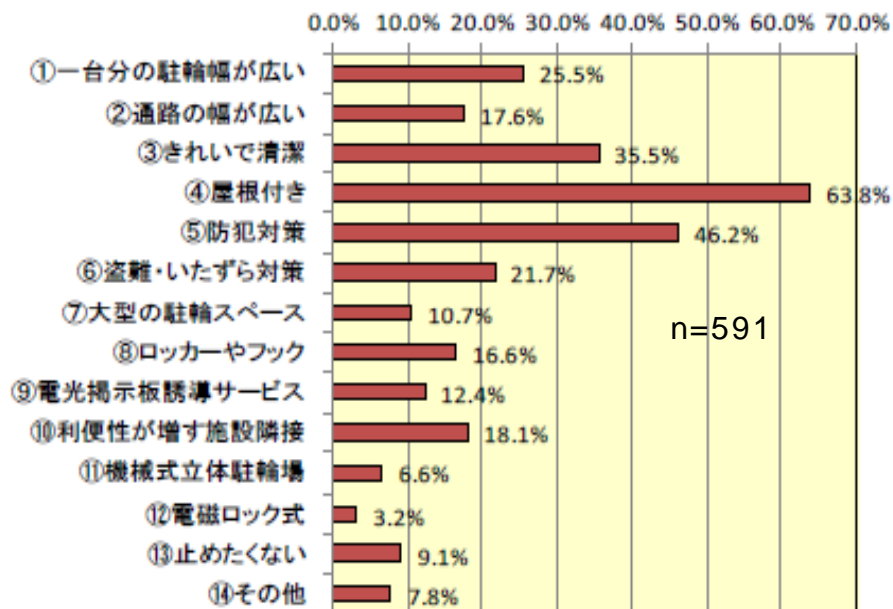
川崎市溝ノ口南口第3自転車駐車場

	従前料金	改訂料金2005	従前利用率	改訂後利用率2005	2009利用率
全体			63%	89%	96%
屋外	80	80	109%	125%	140%
1階	100	100	100%	94%	87%
2階	100	100	98%	66%	77%
3階	100	70	49%	94%	94%
4階	100	50	29%	133%	94%
5階	80	30	6%	26%	70%

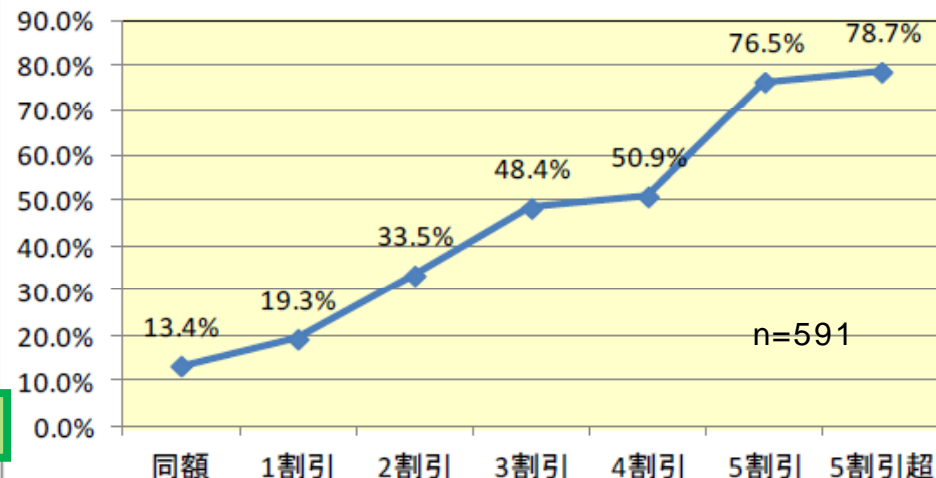
出典
川崎市資料

需要に即した距離・料金・質の駐輪場

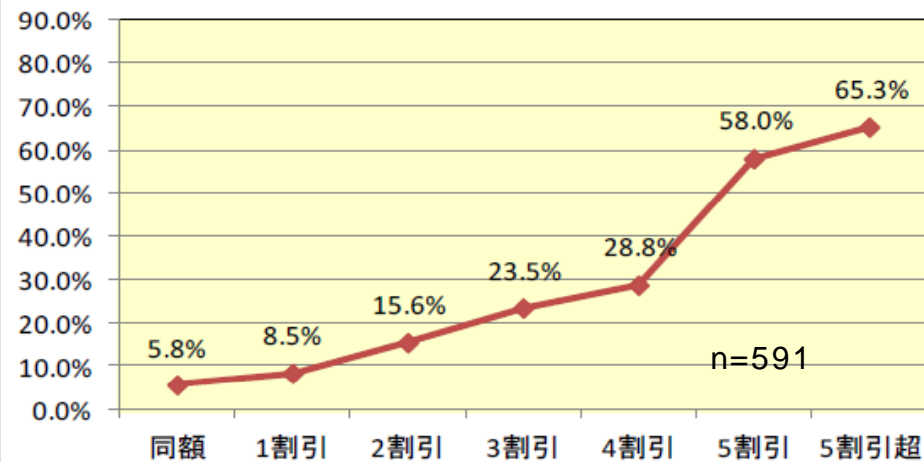
問10 遠い駐輪場に求める設備サービス(MA)



問8-1 100m遠い場合の割引に対する利用意向 (累積)



問8-2 200m遠い場合の割引に対する利用意向 (累積)



各出典 A市における自転車駐車場利用者アンケート

ご静聴有難うございました。